

平成 20 年度 研修部のあゆみ

I 研究主題

新しい時代を拓き、心豊かにたくましく生きる日本人の育成を目指す小学校教育の推進
～未来を拓く子どもの育成を目指し、教師の力量や学校の教育力を高める学校経営～

II 活動方針

新しい時代の要請に応える教育を推進するため、平成 19 年度に研究主題を設定し、子ども及び教師の力を高めるとともに組織としての学校に力がつく学校経営を目指し、研究を推進してきた。

本年度は、東北連小宮城大会の開催年である。各学校の課題を踏まえた情報交換や具体的な学校経営にもとづく研究協議を通して、校長の経営能力を磨き、新しい時代にふさわしい学校経営像を示すことのできる大会にすべく研究推進した。

III 研究体制

- 1 学校経営委員会は、仙台市をA地区とB地区2つに分け、それぞれ研究領域を分担して研究課題に取り組み、東北連小宮城大会で発表した。
- 2 教育課程委員会は、全国共通調査項目の調査研究に取り組んだ。また、仙台市紀要の編集にあたった。
- 3 特別支援教育委員会は、東北連小宮城大会(特別分科会)に向けて研究を進め発表した。また、全連小香川大会において研究発表を行った。

IV 研究推進の概要

1 学校経営委員会

- (1) A地区・研究主題（領域：学校経営）
心豊かなたくましい子どもを育むための、共同参画意識を高める学校経営と校長の在り方
- (2) B地区・研究主題（領域：人権教育）
人として共に生きる態度を育てる人権教育と校長の在り方
- (3) 活動の概要
仙台市立小学校の今日的な課題を把握し、先進的な実践事例から課題解決に向けた有効な方策を探り、学校経営とリーダーとしての校長の在り方を明らかにする。

2 特別支援教育委員会

(1) 研究主題

学校教育課題に取り組む経営の在り方と校長のかかわり ～重点課題の解決をめざす組織運営を通して～

(2) 活動の概要（調査研究、実践事例の収集）

「縦・横の連携・協力」の現状を調査・把握し課題を明らかにするとともに、実践校の取り組みから特別支援教育をさらに充実していくための校長の在り方を明らかにする。

V 研修部の活動経過

- 1 第1回研修部会 4月17日（木）
 - 研究主題・視点、活動方針・計画、組織づくり
 - 東北大会宮城大会に向けた準備
 - 2 第2回研修部会 5月7日（水）
 - 研究体制・組織確認、東北連小宮城大会の大会主題、分科会研究課題確認、分科会運営計画の検討等
 - 3 東北連合小学校長会研究協議会宮城大会
7月3日（木）記念講演、分科会打合会等
7月4日（金）分科会
 - 4 第3回研修部会 10月27日（月）
 - 東北連小宮城大会の反省、各委員会の研究等
 - 21年度以降の校長会研修部の在り方等
 - 5 第4回研修部会 1月19日（月）
 - 21年度以降の校長会研修部の在り方等
 - 講演会：「新教育課程の最新情報（仮）」※※
 - 6 各委員会
 - 必要に応じて研究日を設定し、研究を推進した。
 - 7 研究紀要の発行 平成21年3月2日（月）
 - 8 宮城県校長会研修部との連携
 - (1) 第1回連絡協議会 6月5日（木）
 - 20年度活動計画、東北連小宮城大会計画等
 - (2) 第2回連絡協議会 7月23日（水）
 - 東北連小宮城大会の反省、21年度以降の校長会研修部の在り方等
 - (3) 第3回連絡協議会 11月14日（金）
 - 21年度以降の校長会研修部の在り方等
- (研修部事務長 佐藤 洋)